

○財務省告示第二百九十三号
政府資金調達事務取扱規則（平成十一年大蔵省令第六号）第五条第十一项の規定に基づき、平成十三年八月十五日に発行した政府短期証券の発行条件等を次のとおり告示する。
平成十三年九月七日

財務大臣 安住 淳

- | | | |
|---|----------------|---|
| 一 | 名称及び記号 | 国庫短期証券（第二百十五回） |
| 二 | 発行の根拠の法律及びその条項 | 財政法（昭和二十二年法律第三十四号）第七条第一項、財政融資資金法（昭和二十六年法律第百号）第九条第一項並びに特別会計に関する法律（平成十九年法律第二十三号）第八十三条第一項、第九十四条第二項、第九十五条第一項、第三百三十六条第一項及び第三百三十七条第一項 |
| 三 | 振替法の適用等 | 社債、株式等の振替に関する法律（平成十三年法律第七十五号）以下「振替法」という。）の規定の適用を受けるものとし、その振替機関は日本銀行とする。
価格を競争に付して行われる入札（以下「価格競争入札」という。）による発行（以下「価格競争入札発行」という。）及び価格競争入札と同時に行われる入札であつて、財務大臣が各国債市場特別参加者ごとに応募限度額を定めるものによる発行（以下「国債市場特別参加者・第I非 |
| 四 | 発行方法 | |

九 八									七									六									五					
振替 単 位	振 額 最 低 額 面 金								振 額 最 低 額 面 金								振 額 最 低 額 面 金								振 額 最 低 額 面 金							
		行	争	非	者	特	国	入		行	争	非	者	特	国	入		行	争	非	者	特	国	入		行	争	非	者	特	国	入
振替法の規定による振替口座簿	千 万 円								千 万 円								千 万 円								千 万 円							
			入	札	格	第	一	加			入	札	格	第	一	加			入	札	格	第	一	加			入	札	格	第	一	加
			行	争	非	者	特	国		入	行	争	非	者	特	国		入	行	争	非	者	特	国		入	行	争	非	者	特	国

価格競争入札発行」という。）

申込みの応募額を割り当てて、各申請者の応募額を順次割り当てる。このとき、各申請者の応募額が、その応募額の範囲内である場合は、当該申請者の応募額を順次割り当てる。

金額で二千三百八十九億円

金額で二千六百六十五万四千八百八十九円

十 十
一 發

イ

口

十 二

十 三
十 四

十 五

十 六

發 行 行 日
行 格 日
格 日

入 札 発 行
札 発 行
行 争

国 債 市 場

特 別 参 加

者 ・ 第 I

非 競 格

争 入 札 発 行

行 入 札 発 行

償 還 期 限

償 還 金 額

元 金 支 払

場 所 参 加

入 札 参 加

者 入 札 参 加

払 込 期 日

の 記 載 又 は 記 録 は 、 最 低 額 の 面 金

額 の 整 数 倍 の 金 額 に よ る も の と

す る 。 平 成 二 十 三 年 八 月 十 五 日

十 八 銭 六 厘 以 上 の 所 得 税 九 十 九 円 九 角

十 八 銭 六 厘 以 上 の 所 得 税 九 十 九 円 九 角

平 成 二 十 三 年 十 月 四 日

た だ し 、 償 還 期 が 銀 行 休 業 日 に

当 た る と き は 、 そ の 翌 営 業 日 に

償 還 金 を 支 払 う 。

日 本 銀 行 額 百 円 に つ き 百 円

財 務 大 臣 か ら 通 知 を 受 け た 者

平 成 二 十 三 年 八 月 十 五 日